

【参考資料】

1 愛知県の豚の生産状況について

表1 豚の飼養状況および産出額

		全国順位
飼養戸数	138 戸	8 位
飼養頭数	287,400 頭	12 位
1 戸当たり 飼養頭数	2,082.6 頭	25 位
産出額	290 億円	9 位

※飼養戸数、飼養頭数、1 戸当たり飼養頭数は
農林水産省畜産統計調査（2024 年 2 月 1 日現在）
※産出額は、農林水産省生産農業所得統計（2023 年）

表2 市町村別飼養頭数

順位	市町村	戸数	飼養頭数 (頭)
1	田原市	42	86,790
2	豊橋市	36	68,228
3	西尾市	16	27,372

※県畜産課調べ（2024 年 2 月 1 日現在）

2 愛知県の種豚（系統豚）及び「アイリスD2」について

高品質な豚肉を安定供給するために、ランドレース種、大ヨークシャー種、デュロック種の3品種を順に交配した三元肉豚が広く利用されており、愛知県は三元肉豚の親となる3品種すべての種豚（系統豚）を愛知県畜産総合センターから供給しています。

「アイリスD2」は2025年9月に愛知県農業総合試験場が開発した新たなデュロック種系統豚で、これまでの「アイリスナガラ」と同程度の産肉能力（1日当たり平均増体重、ロース芯平均断面積）を持ちながら、背脂肪厚が適度で、三元肉豚の枝肉の格付け向上が期待できます。

2026年秋以降に愛知県畜産総合センターから養豚農家へ供給を開始し、2027年夏以降に「アイリスD2」を利用した三元肉豚の養豚農家からの出荷が開始される見込みです。



「アイリスD2」のロース肉

3 「愛とん」について

県が開発した種豚（系統豚）の利用定着及び普及拡大を図るため、3品種の系統豚から生産される豚肉及び豚肉製品を「愛とん」と総称し、シンボルマークを制定しました。

現在、「愛とん」を素材とし、生産者等が独自の工夫を加えることで、品質の高い様々なブランド豚肉が生産されています。



「愛とん」のシンボルマーク